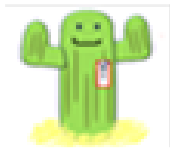


〈第 25 号〉

R8年6月12日

那覇高校 進路指導部

進路だより

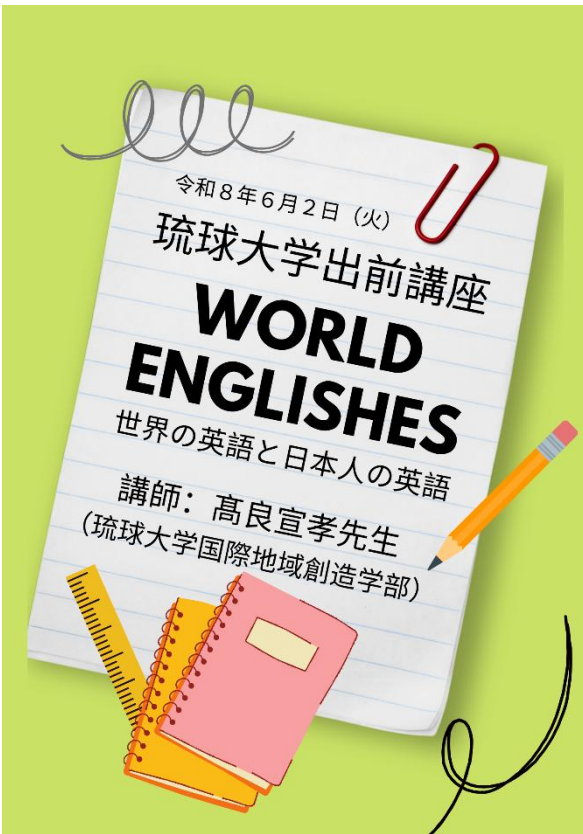


はおうじゅ 霸王樹

〈 全学年 〉

琉大出前講座

『学びとアクション』



6月2日(火) 琉球大学国際地域創造学部准教授である高良宣孝先生をお迎えし、出前講座が開催されました。7名の受講生が参加し、英語の多様性とその文化的背景について学びました。

World Englishes :
世界の英語と日本人の英語

2026年6月2日(火)
出前講座(沖縄県立那覇高等学校)

琉球大学 国際地域創造学部
高良 宣孝 (たから のふたか)
098083-8-178184, 85, 89

1年生1名、
2年生2名、3年生
4名が参加しました。

『〇xクイズ』にも
挑戦!

なんと、高良先生は
那覇高校のOB! 久々の
母校を懐かしんで
おられました😊

WORLD ENGLISHESとは・・・

アメリカやイギリスの英語だけを基準とするのではなく、インドやシンガポールなど世界各地で話されている多種多様な英語をそれぞれ独自の「英語」として対等に尊重する言語学概念のこと。グローバル化社会におけるコミュニケーションにおいて非常に重要な視点!

講座の様子、

生徒の感想など

ご覧下さい。

『琉球大学』

公開授業や

公開・出前講座

に興味のある人

はHPでチェック!

または係(ぎぼ)まで!



気づきや学び
(一部抜粋)

同じ英語という言葉の中でも国や地域によって発音の仕方や物の名称などが異なったり、造語やスラングがあったりすると知り、もっと色々な国の英語 (WORLD ENGLISHES) について学んでいきたいと思いました。

同じ英語という言葉でも、私たち日本人にとっては完全に外国語だけど、ある国にとっては母国語だし、ある国にとっては馴染みのある第2言語になる。だからこそ、同じ対象でも、使う英語のニュアンスや、意味が異なることがあるとわかった。留学をした人達は、なにを目標に、なにを目的に英語を学んでいたのか、どうやって英語を学んでいたのか気がなった。

世界中の英語は同じではなくて、英語が話されている国の言語・文化が大きく影響していることがわかった。また、日本で学ぶ英語もアメリカの英語とは違うところがあるけど、それを自信を持って話してみることが大切ということがわかった。

次につながるアクション

THE SPARK FOR WHAT'S NEXT

英語には完璧な正解がないから、自分なりの英語で恐れずに相手に伝える、積極的に声を出すことを意識したいと思った。また、文法は、どの国の英語でも変わらないので、文法の土台はしっかりと作っておこうと思った。

アメリカ英語だけでなくイギリス英語やオーストラリア英語などの色々な地域の英語を知ること、より多くの人たちとコミュニケーションが取れると思うので、色々な国の英語を学んでいきたい。

どのような英語を学ぶのか、国際系の大学では何を中心に学ぶのか、など考えながら大学を決めて、取り組んで行きたいと思った。これからも色々な英語について触れて学んでいきたい。

琉球大学について、話を聞いたり、自分で調べたりしていきたい。機会があれば、国際言語文化プログラムだけでなく、観光地域デザインなどのプログラムの講座も体験してみたい。

‘NICE!’